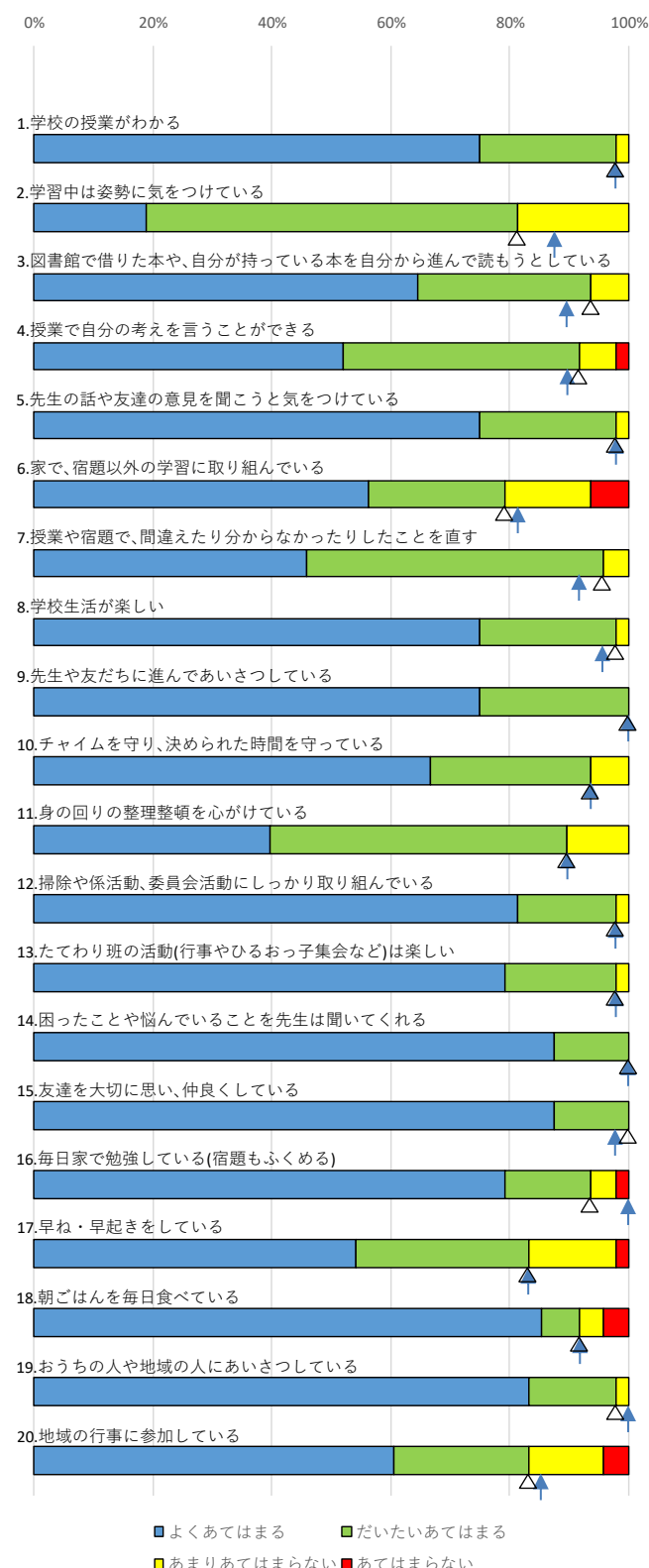


昼生小だより

令和6年1月17日 No. 21

アンケートへのご協力、ありがとうございました！

児童「学校生活をふりかえるアンケート」結果



2学期末に実施しました「学校の活動に対するアンケート」へのご協力、ありがとうございました。詳細な数値や経年変化については、別紙の結果一覧表をご覧ください。

児童・保護者それぞれの結果をグラフで示しました。「よくあてはまる」「だいたいあてはまる」または「そう思う」「だいたいそう思う」を合わせた位置に△印をつけてあります。つまり、△印が右にあるほど、その項目における肯定的回答の割合が高いことを表しています。あわせて、昨年度のアンケート結果の△印の位置に↑印がつけてあります。△印が↑印よりも右側にあれば、昨年度の結果よりも本年度の結果が改善したことを表しています。

児童アンケートの結果より

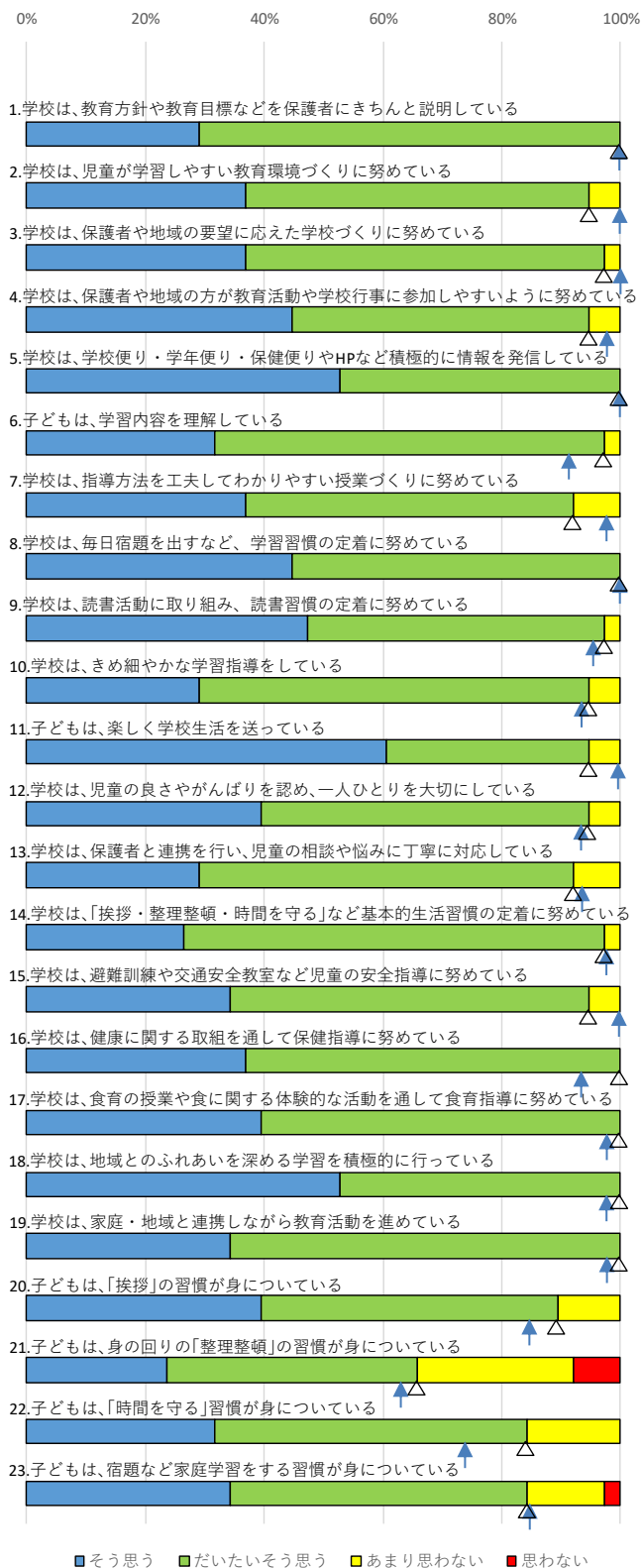
ほぼすべての項目で、肯定的回答が80%を超えており、学校生活全般において子どもたちがよく努力している様子がうかがえます。

特に、項目の9(校内での挨拶)・14(相談)・15(友達関係)で肯定的回答が100%でした。互いにしっかりと挨拶し、良い友だち関係をつくれています。また、項目1(授業理解)・5(聞く態度)・8(学校生活)・12(係活動等)・13(縦割り班活動)・19(校外での挨拶)でも100%に近い結果でした。

一方で、項目6(自主学習)・17(早寝早起)・20(行事参加)では肯定的回答が比較的低くなっています。保護者の皆さまからの声掛けもよろしくお願いします。

昨年度の結果と比較して結果が明らかに下がったのが、項目2(姿勢)・16(家庭学習)です。特に「学習中の姿勢」は、子どもたちが自信をもって「そう思う」と答えた割合が、全項目中で最低でした。姿勢よく先生の話の聞き

保護者「教育活動に関するアンケート」結果



たり、字を書くときは左手でノートやプリントをおさえながら軽くあごをひき背すじをピンとのばして書くように意識しましょう。学校でも指導していきますが、家庭でも宿題等に取り組んでいる際の姿勢を気にかけていただき声かけをお願いします。また、毎日の予習・復習をしたり、授業でわからなかったことや興味のあることを調べたりといった自主学習を行うことは、学習の定着にとっても大切なことです。できていない人は、ぜひ意識して取り組んで欲しいものです。

保護者アンケートの結果より

項目1～19では、昨年度の結果と比較して若干の上下はあるものの、すべての項目で肯定的回答が90%を超えており、学校の様々な教育活動に対しておおむね評価いただいていると見られます。しかしながら、「そう思う」という積極的肯定の回答割合(グラフの青色部分)が、昨年度に比べ全体的に減少しており、学校の取組の至らなさを感じる次第です。今後も保護者や地域の皆さまの期待に応えられるよう、より良い教育活動を目指して努力していきます。

また、項目20(挨拶)・21(整理整頓)・22(時間を守る)・23(家庭学習)では、若干改善したものの昨年度と同様に他の項目に比べて肯定的回答が少なくなっています。家庭での子どもたちの様子を見ての評価と考えますが、基本的な生活習慣の定着に関する取組の難しさを感じます。今後も、学校と家庭とで連携しながら取組をすすめていきたいと考えますので、どうかご理解・ご協力をお願いします。



本年度は2・3年生が複式学級となり、昼生小学校初の複式教育が開始されました。「わり授業」や「合同授業」といった新しい授業形態の導入や、教員数が減った中での学校行事・教育活動の実施と、試行錯誤しながらの取組でした。令和7年度には複式学級が2学級になる予定であり、さらに学級数が減少します。そのため、今後さらに学校教育活動を見直していく必要があります。保護者・地域の皆さまのお力添えをどうぞよろしくお願いいたします。